大洲民報

2016年5月1日

日本共産党
大洲市委員会

23-3271
39-2915

自公追い詰めた北海道5区補選　市民と野党　大奮闘

共同の力を実感“政治は変えられる”

戦争法強行後、最初の国政選挙で、全国注視の衆院北海道５区補選（２４日投開票）。市民と野党が共同して総力を挙げた池田真紀氏（４３）＝無所属新＝が、自民・公明両党の幹部や閣僚を大量投入する安倍自公政権の全面支援を受けた和田義明氏(４４)＝自民新＝をあと一歩まで追い詰める大健闘をしました。

当初、２倍も引き離す「ダブルスコア」(自民党陣営)と言われていたものが、野党共闘の前進で一転、激変しました。安倍首相が直接、５区内の地方議員に電話し、国会議員はのべ２８０人以上を５区に投入、死にものぐるいのたたかいで、ようやく逃げ切りましたが、当確が発表され、和田氏は「最後まで不安で生きた心地がしなかった」と選挙事務所で語りました。

安倍政権の戦争国家づくり・改憲への逆流を許すか、立憲主義・平和主義を貫く新しい政治をつくるかが鋭く問われる参院選では、全国３２の１人区のうち半数以上で統一するなど野党と市民の共闘が前進しています。「自民・公明とその補完勢力」対「４野党と市民･国民」の対決構図は鮮明です。

歴史的な岐路にたたかわれる参院選で野党共闘の成功と勝利、日本共産党躍進を必ず実現しましょう。参院選は、自公と補完勢力を少数派に追い込み安倍政権を退陣させ、新しい政治を切りひらいていく、絶好の機会です。

平成27年度3月一般会計予算案の主なもの

（単位：千円）

これまでのつづき

○江湖休憩所整備事業工事費：１９，９８０
○鵜飼い下船場トイレ証明工事：１５８
○長浜大橋イルミネーション設置撤去：１，６２０
○観光鵜飼い６０周年記念事業補助金：６，８００
○うかい船のモデル船を制作する
　鵜飼い　屋形船など補修事業補助金：２，０００
　　新船１／２上限額５００千円×１隻
　　補修１／２上限額３００千円×５隻

○鹿野川湖周辺整備事業：２１，５８７
　　公衆トイレの撤去、改修工事
○サイクリング推進事業：２，０００
○えひめいやしの南予博：５１，０４３
○辺地対策事業：２５７，０００
　　大洲　矢の口線など５路線、長浜　戒川線など３路線
　　肱川　百ヶ市風ヶ峠線など２路線、河辺　日の平　大成線など３路線
○過疎対策事業：２４５，０００
　　大洲　池冨高森線など７路線、長浜　都梅線
　　肱川　大宮町線など２路線
○県がけ崩れ防対策事業：３０，０００
　　安場地区
　　小貝４地区
○ダム対策費：２３２，８１９
　　道路整備　京造見越し線ほか２路線工事費　（８８，７３３）
　　谷口敷水線ほか測量設計用地測量　７９，８１６
　　敷水地区公共施設代替え地造成工事　３０，０００
　　チョウザメ飼育施設跡地整備　１，４４８

救援物資の緊急支援を訴えます

党福岡県委員会へ送ってください

九州地方地震によって、電気、ガス、水道などのライフラインが壊され、11万人を超える方々が避難しています。いま熊本県内はおろか、周辺地域でも食料や水をはじめ、救援物資が圧倒的に不足しています。

日本共産党福岡県委員会は18日、おにぎり1500個、飲料水、オムツ、ミルクなどを車2台に詰め込んで熊本の被災地に届け、被災者に大変喜ばれました。いま福岡で救援物資を確保することにも制約があり、全国に緊急に以下の救援物資を送っていただくことを心からよびかけます。物資は現地党組織で責任もって特別便をしたて、ただちに被災者に届けます。

【必要な物資】缶詰、乾パン、レトルト食品などの日持ちのする食品、飲料水

【送り先】日本共産党福岡県委員会
救援物資係
〒812―0018　福岡県福岡市博多区住吉５の６の14
電話092（411）5131